

調査期間：1月28日～2月3日 2月7日現在
調査対象：全校保護者及び生徒
回答率：保護者93.0% 生徒93.6%

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、過日実施しました生徒と保護者による学校評価アンケートの結果につきましてお知らせいたします。今回は10月に実施しました第1回と2月に実施しました第2回とを比較しつつ、今年度どのように評価されているのかを中心に考察してみました。また、今回の評価には教職員の評価も加えてあります。

評価結果をご一読いただき、さらにご支援いただけましたら幸いです。

1 はじめに

学校要覧等でお知らせしていますように、今年度の教育の重点は、次の4点です。

- | |
|--|
| ① 授業規律を重視するとともに、 分かる授業の工夫 や 家庭学習の充実 により基礎学力の定着を図る。
② 学校内外を問わず、 人間関係を豊かにする挨拶 ができるようにする。
③ 高い安全意識を維持 し、登下校の正しい自転車の乗り方をさらに定着させる。
④ 恵まれた教育環境に感謝する心を育て、 積極的に美化活動に取り組む生徒 を育てる。 |
|--|

また、教育の重点を実現させるために、重点の具体策を4点掲げ、下線部に示した内容については、特に重点をおき、**太字部分の達成**を目指して教育活動に取り組んでいます。

<学習の充実>

- ① 授業規律を更に定着させ、加えて指導主事を活用した教員の授業改善、家庭学習を定着させる仕組みづくりにより、**基礎学力の定着を図る。**

<潤いのある学校生活>

- ② 各学級による朝・帰りの挨拶、授業開始・終了の挨拶、日常の廊下ですれ違う挨拶、部活動で行う挨拶等を、全職員が意識して励行し、指導することで、**校外においても心の通う挨拶ができる生徒を育てる。**

<命・安全>

- ③ 命の尊さや交通マナー遵守の重要性を引き続き指導し、地域・保護者を含めた街頭指導を継続することで、**安全な自転車の乗り方を定着させる。**

<環境の充実>

- ④ 学校内で行う清掃活動をさらに充実させるとともに、生徒会活動や総合的な学習の時間等の活用により、**校外の環境美化活動にも積極的に取り組める生徒を育てる。**

2 学校目標に対しての教師による評価

① 重点目標に対して

① 授業規律を更に定着させ、加えて指導主事を活用した教員の授業改善、家庭学習を定着させる仕組みづくりにより、 基礎学力の定着を図る。	100%
② 各学級による朝・帰りの挨拶、授業開始・終了の挨拶、日常の廊下ですれ違う挨拶、部活動で行う挨拶等を、全職員が意識して励行し、指導することで、 校外においても心の通う挨拶ができる生徒を育てる。	94.1%
③ 命の尊さや交通マナー遵守の重要性を引き続き指導し、地域・保護者を含めた街頭指導を継続することで、 安全な自転車の乗り方を定着させる。	94.1%
④ 学校内で行う清掃活動をさらに充実させるとともに、生徒会活動や総合的な学習の時間等の活用により、 校外の環境美化活動にも積極的に取り組める生徒を育てる。	88.2%

<考察>

本校教職員の自己評価ではありますが、学校の重点目標達成に向けて、各自努力をしています。特に、学習面については、規律・基礎学力向上のために全員が努力していたと回答していました。しかし、美化活動については、「積極的に取り組める生徒を育てる」は90%を下回ってしまいました。1月下旬に、2学年では総合的な学習の時間を活用して美化活動を推進していましたが、他学年への波及、及び日常の清掃活動の充実を今後も推進することが一部課題となっていました。

② 目指す学校像に対して

① 生き生きとした生徒の姿から、地域・保護者に信頼される学校	94.1%
② 職員・生徒・保護者が同じ課題意識を持って取り組む学校	82.4%

③ 指導主事の要請

実施日	展開教科	授業者
① 6月13日(金)	数学	安藤 和人
② 6月16日(月)	国語	仲村 智美
③ 6月19日(木)	英語	山本章季代
④ 9月25日(木)	理科	礪石 真吾
⑤ 9月26日(金)	保健体育	福本 泰之
⑥ 10月9日(木)	全教科	全職員

<考察>

目指す学校像の「職員・生徒・保護者が同じ課題意識を持って取り組む学校」については約2割の職員がまだ十分にできていないと感じています。同じ課題意識を持つためには、学校からの情報を十分に理解していただくと共に、保護者や生徒からの意見を教職員がしっかりと聞きながら、学校教育を推進していく必要があります。学校と保護者・生徒の「情報の積極的提供」と三者が聞き入れる態勢づくりが「同じ課題意識をもった教育」を進める推進力になるのではないのでしょうか。

2 生徒・保護者による観点別評価(平成26年度前期・10月と平成26年度後期・2月の比較)

(1) 保護者・生徒の全体一覧

(保護者評価の全体一覧)

	1学校が楽しい	2目標を持った学校生活	3先を見通した生活	4学校施設の充実	5交通ルールを守る	6先生と保護者の連携	7授業に対する集中力	8授業に対する意欲	9計画的な家庭学習	10わかりやすい授業	11適切な評価	12あいさつ	13悩みごとの相談	14いじめのない学級	15美化活動への取り組み	16生徒会や委員会活動への取り組み	17行事に対する意欲	18部活動への意欲	19豊かな心を持つ努力	20キャリア学習への意欲
2月	91.3%	78.1%	86.9%	96.3%	92.5%	75.0%	79.2%	62.5%	53.1%	74.8%	88.0%	83.8%	75.3%	85.5%	95.6%	84.3%	91.3%	92.1%	78.0%	71.1%
10月	93.5%	82.7%	85.7%	94.6%	91.7%	71.4%	79.6%	59.5%	52.1%	83.2%	82.4%	85.1%	74.5%	77.8%	98.2%	87.9%	92.9%	86.0%	73.2%	74.3%

(生徒評価の全体一覧)

生徒	1学校が楽しい	2目標を持った学校生活	3先を見通した生活	4学校施設の充実	5交通ルールを守る	6先生と保護者の連携	7授業に対する集中力	8授業に対する意欲	9計画的な家庭学習時間	10わかりやすい授業	11適切な評価	12あいさつ	13悩みごとの相談	14いじめのない学級	15美化活動への取り組み	16生徒会や委員会活動への取り組み	17行事に対する意欲	18部活動への意欲	19豊かな心を持つ努力	20キャリア学習への意欲
2月	91.9%	76.4%	67.1%	96.3%	97.5%	82.6%	93.8%	68.9%	75.2%	74.5%	89.4%	98.8%	77.6%	88.2%	96.3%	92.5%	96.3%	90.2%	90.7%	96.3%
10月	90.7%	80.1%	67.1%	98.8%	100.0%	82.6%	93.8%	61.5%	72.0%	80.1%	87.6%	98.8%	80.1%	90.7%	93.8%	91.9%	98.1%	92.2%	90.7%	93.2%

(色つけは評価が上がった項目・太字は90%UPの項目)

全体の評価

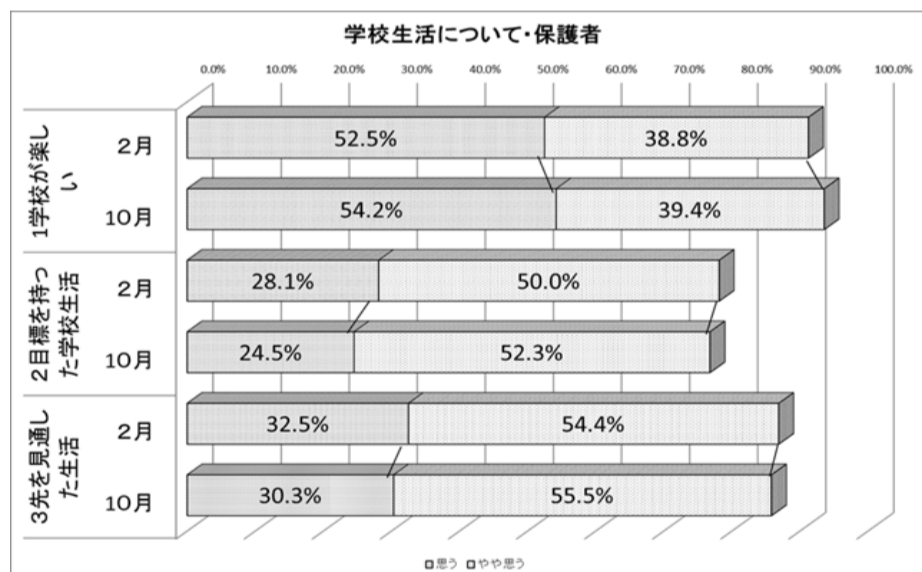
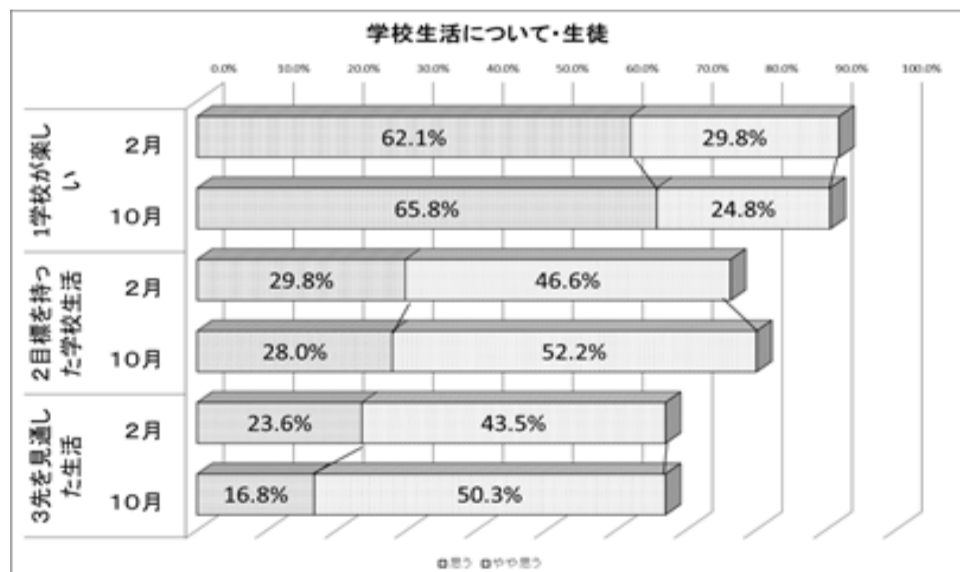
保護者・生徒共に第1回の評価より上がった項目は、「8 授業に対する意欲」「9 計画的な家庭学習」「11 適切な評価」とすべてが、学習に関する項目でした。
 また、第2回保護者・生徒共に90%を超える高い評価が得られていたのは、「1 学校が楽しい」「4 学校施設の充実」「5 交通ルールを守る」「15 美化活動への取組」「17 行事に対する意欲」の5項目でした。生徒と保護者の評価に10%以上の差があったのは「3先を見通した生活」「7 授業に対する集中力」「9 計画的な家庭学習」「12 あいさつ」「19 豊かな心を持つ努力」「20 学習キャリアへの意欲」など6項目ありました。生徒の努力が保護者に伝わっていない部分もあると考えられます。

(2) 保護者・生徒の項目別一覧

① 学校生活1について

「学校が楽しい」については生徒・保護者共に91%前後!

「目標を持った学校生活」は80%を下回る!



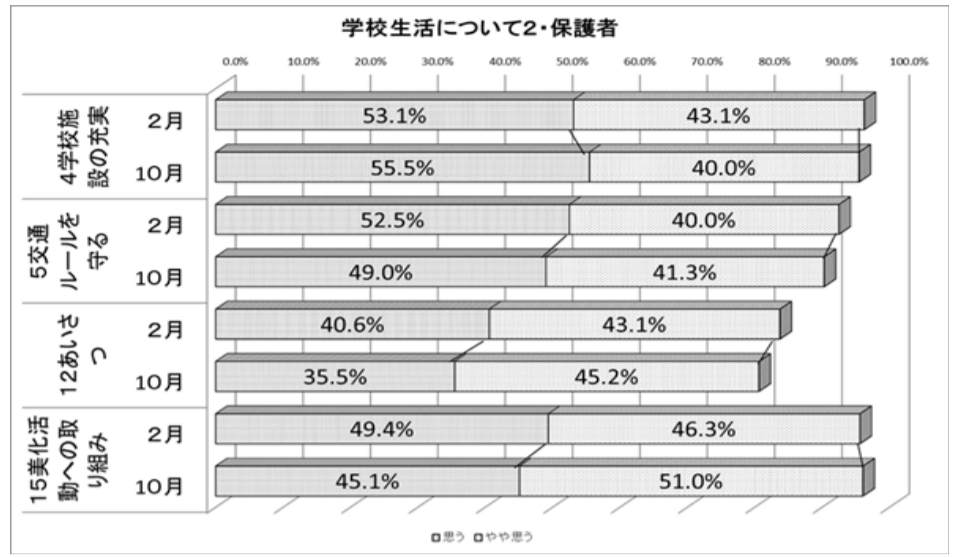
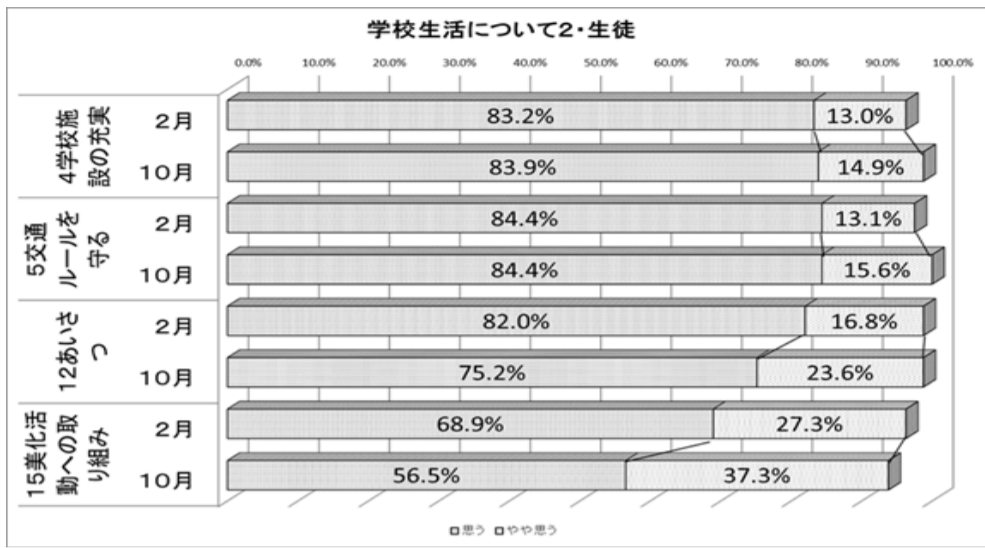
生徒	1学校が楽しい		2目標を持った学校生活		3先を見通した生活	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	62.1%	65.8%	29.8%	28.0%	23.6%	16.8%
やや思う	29.8%	24.8%	46.6%	52.2%	43.5%	50.3%

保護者	1学校が楽しい		2目標を持った学校生活		3先を見通した生活	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	52.5%	54.2%	28.1%	24.5%	32.5%	30.3%
やや思う	38.8%	39.4%	50.0%	52.3%	54.4%	55.5%

学校生活1についての評価

第2回の学校生活について「楽しい」と肯定的な回答をした生徒は91.9%と前期90.6%を若干上回りました。保護者の評価については91.3%とほぼ同じ割合でした。
 目標を持った生活についての肯定的な回答は、生徒75.6%、保護者78.1%と80%を下回りました。学級活動等で計画的に「目標を設定し、評価、改善」等の指導が十分にできていなかったという課題が見えました。先を見通した生活についての生徒の評価では前期同様70%を下回りました。各種たよりだけでなく、日常の生活全般の中で、計画的に見通しが待てるよう「意識させた生活ができる。」よう対策を講じていく必要があります。

② 学校生活2について
規範意識と基本的生活習慣の評価は全体的に上がったものの、生徒の「交通ルール」の意識が若干下がる。



生徒	4学校施設の充実		5交通ルールを守る		12あいさつ		15美化活動への取り組み	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	83.2%	83.9%	84.4%	84.4%	82.0%	75.2%	68.9%	56.5%
やや思う	13.0%	14.9%	13.1%	15.6%	16.8%	23.6%	27.3%	37.3%

保護者	4学校施設の充実		5交通ルールを守る		12あいさつ		15美化活動への取り組み	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	53.1%	55.5%	52.5%	49.0%	40.6%	35.5%	49.4%	45.1%
やや思う	43.1%	40.0%	40.0%	41.3%	43.1%	45.2%	46.3%	51.0%

学校生活2についての評価

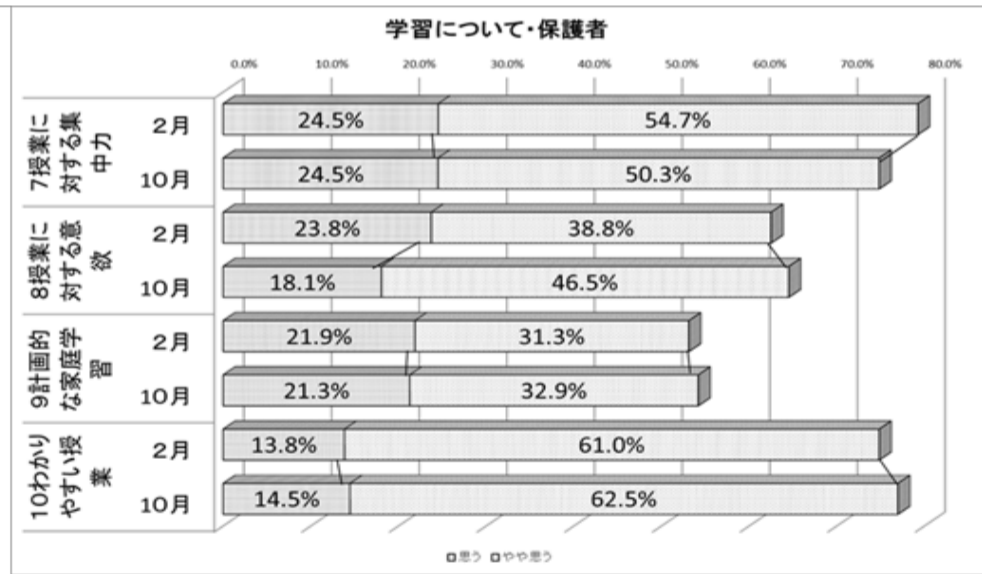
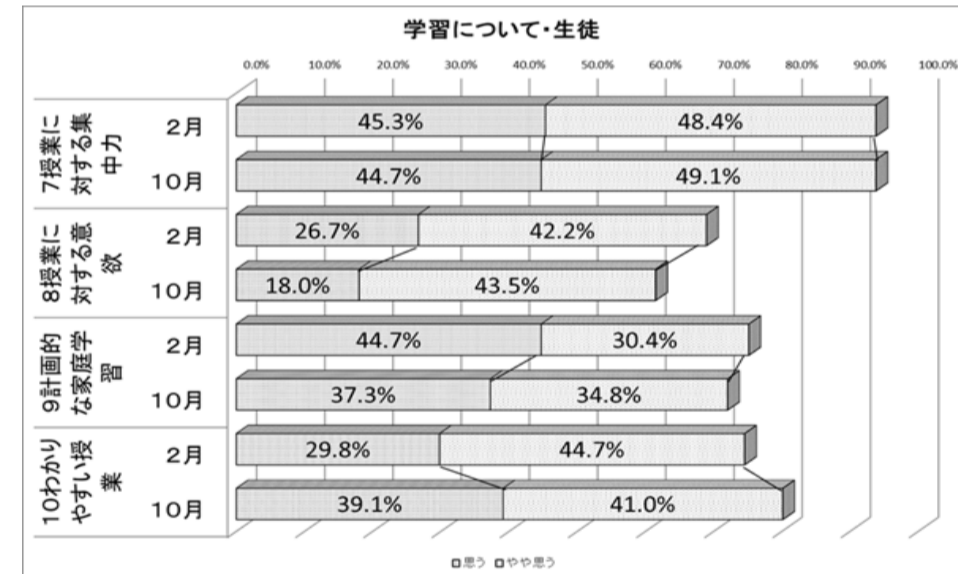
規範意識や基本的生活習慣についての生徒評価は、第2回もすべて90%を超える高い結果が出ました。今年度は、安全に対するPTAの取組に対し、文部科学大臣表彰を受賞できたこと大変喜ばしいことでした。しかし、生徒の意識の中に緩みが見られてきています。保護者の皆様の継続したご協力をお願いしたいと思います。

美化活動への取組についての評価は保護者、生徒共に96%が肯定的な回答をしていました。今後は、総合等で地域へ貢献・奉仕の気持ちを育てていきたいと考えています。

あいさつについては第1回に比べ、保護者の評価が若干上がり、83%を超えました。しかし、まだまだ元気なあいさつが交わされていないのが現状です。

第1回にも記述しましたが、規範意識や基本的生活習慣については、日頃から自覚と意識化を図ると共に、他者からも評価されるよう、地道な努力がさらに必要ようです。

③ 学習について
授業に対する集中力や意欲はアップ！！しかし、意欲はまだ課題が残る。授業のわかりやすさとの関係か！！保護者の家庭学習についての評価は低い。



生徒	7授業に対する集中力		8授業に対する意欲		9計画的な家庭学習		10わかりやすい授業	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	45.3%	44.7%	26.7%	18.0%	44.7%	37.3%	29.8%	39.1%
やや思う	48.4%	49.1%	42.2%	43.5%	30.4%	34.8%	44.7%	41.0%

保護者	7授業に対する集中力		8授業に対する意欲		9計画的な家庭学習		10わかりやすい授業	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	24.5%	24.5%	23.8%	18.1%	21.9%	21.3%	13.8%	14.5%
やや思う	54.7%	50.3%	38.8%	46.5%	31.3%	32.9%	61.0%	62.5%

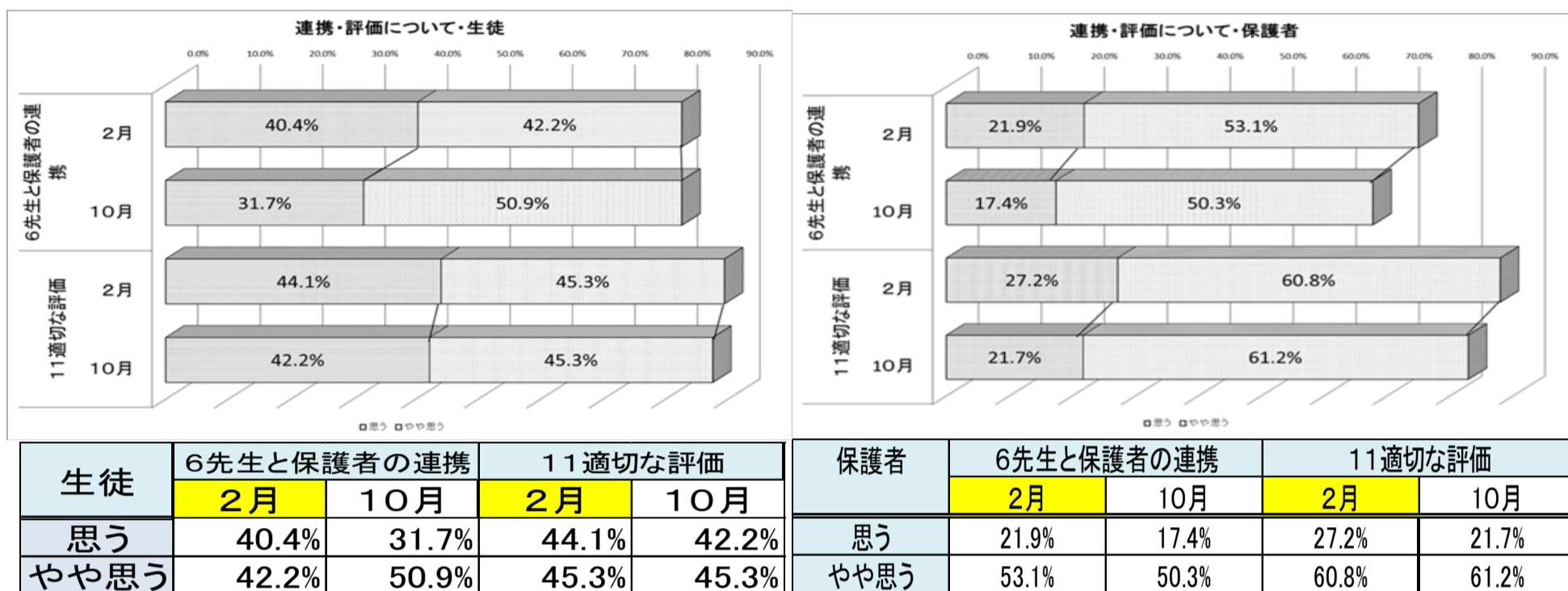
肯定的な評価の割合	国語			社会			数学			理科			外国語		
	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い
1年	94.7%	96.5%	93.0%	98.2%	96.5%	98.2%	94.7%	96.5%	94.7%	98.2%	93.0%	87.7%	93.0%	98.2%	94.7%
2年	93.2%	100.0%	89.8%	72.9%	66.1%	74.6%	91.4%	96.6%	94.9%	96.6%	100.0%	94.9%	96.6%	96.6%	88.1%
3年	86.3%	94.1%	90.2%	94.1%	90.2%	98.0%	84.0%	96.1%	94.1%	86.3%	94.1%	94.1%	88.2%	96.1%	98.0%

肯定的な評価の割合	音楽			美術			技家			保体		
	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い	楽しい	分かる	学び合い
1年	96.5%	100.0%	94.7%	96.5%	98.2%	93.0%	98.2%	98.2%	98.2%	96.5%	100.0%	91.2%
2年	98.3%	89.8%	83.1%	96.6%	96.6%	91.5%	100.0%	98.3%	91.5%	93.2%	94.9%	89.8%
3年	94.1%	96.1%	94.1%	96.1%	96.1%	92.2%	94.1%	94.0%	98.0%	94.1%	98.0%	96.1%

学習についての評価

「授業に対する集中力や意欲」は第1回に比べて上回りました。しかし、「学習に対する意欲」で肯定的な回答をした生徒は70%に届いていません。「わかりやすい授業 74%」との関係も考えられます。
 教科別授業の評価では各教科とも「楽しい」「分かる」では高い評価が出ていました。なぜ、全体と教科別での差が出るのか分析が必要ですが、教職員の「わかる授業」と「興味・関心が高まる」ために、継続した日々の授業研究が大切であると再認識させられる数値です。
 本校では「教える授業」から「学び合う」授業を目指して取り組んでいます。各学年の実態に応じ、学習意欲の喚起と共に計画的に指導・支援を進めていきたいと思っております。家庭学習については、定着しつつありますが、保護者のご意見にもありましたが、配付されている学習計画シートの活用や点検、取り組み方についての指導をさらに行っていく必要があります。

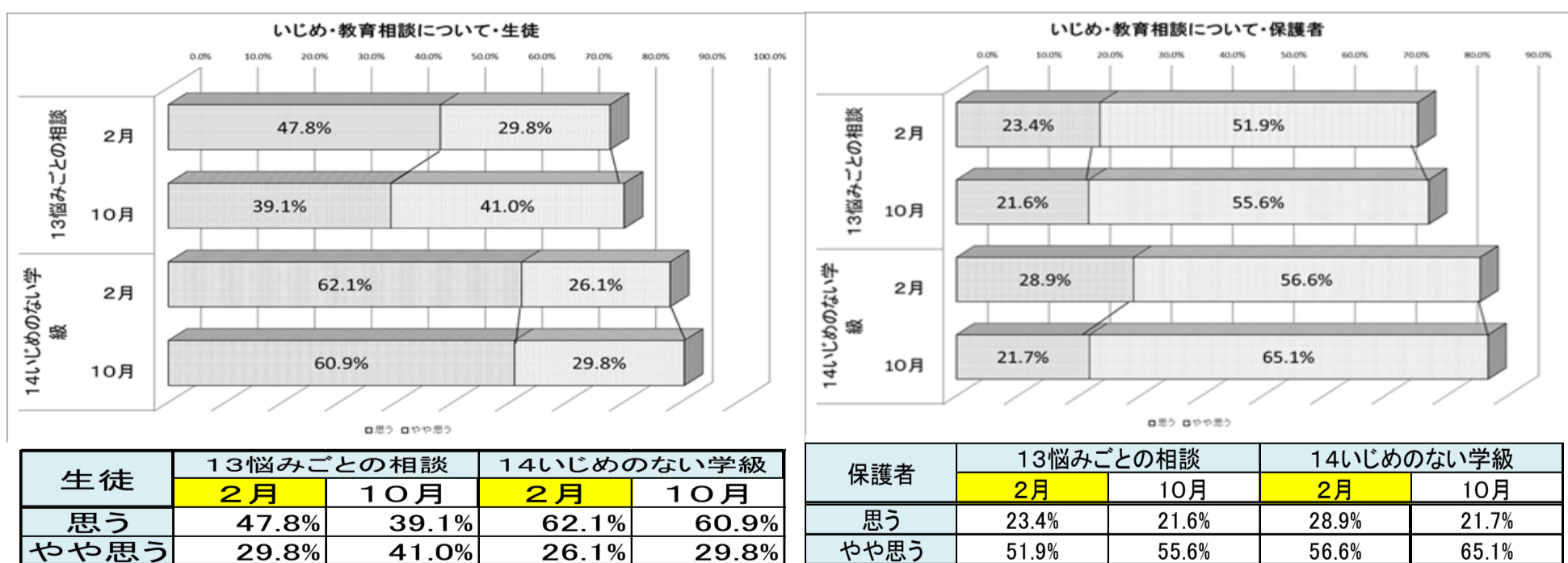
**④ 連携・適切な評価について
 生徒・保護者の「連携・適切な評価」は第1回よりもアップ！！**



連携・適切な評価について

連携についての保護者の評価は、第1回より上がってきています。しかし、第1回の学校評価の結果でも記述しましたがオープンスクールを計画しても、なかなか保護者の参加をいただけないのが現状です。仕事の関係で、なかなか時間がとれないかとは思いますが学校に足を運んでいただき、教育活動に対しご意見やご感想を是非お聞かせください。

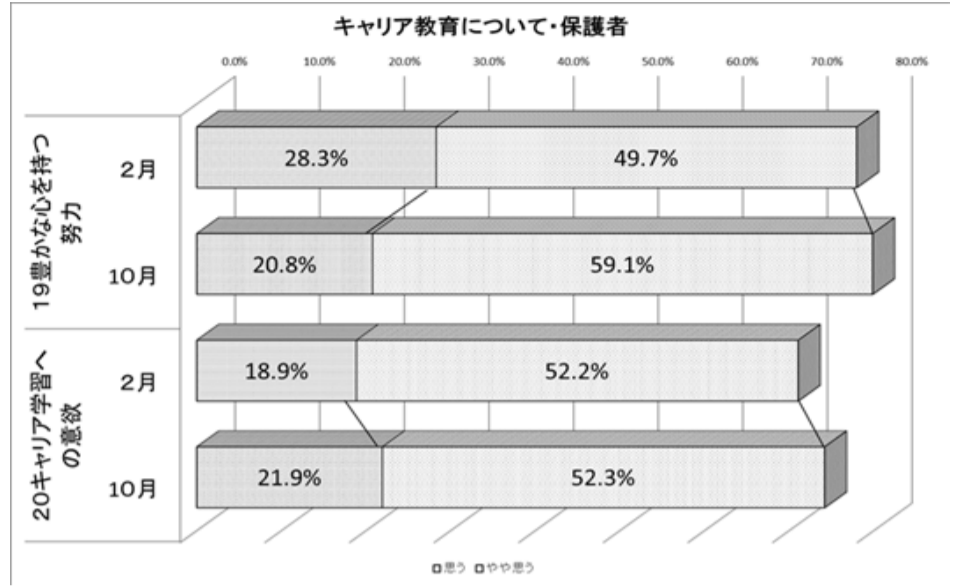
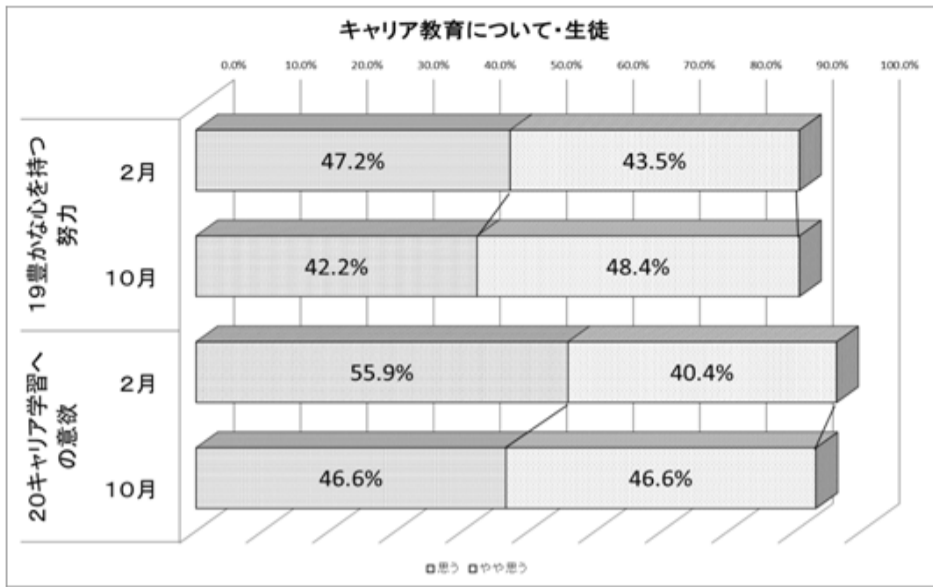
**⑤ いじめ・教育相談について
 「悩み事の相談」「いじめのない学級」は生徒・保護者共に若干のダウン！**



いじめ・教育相談についての評価

「悩みや相談にのってくれる先生がいる」について生徒は77.7%、「いじめのない楽しい学級である」については生徒88.2%と回答し、共に第1回より下がってしまいました。
 また、保護者の評価も第1回より下がりました。
 生徒の悩みごと相談に対する対応やいじめのない学級づくりを目指して、担任や副担任、また、職員全体で気軽に相談できる雰囲気・体質を目指すと共に、今後も定期的に調査をしていきます。
 日常生活の中の些細な行動や発言で気になることがありましたら、すぐにご連絡ください。

⑥ キャリア教育・豊かな心の育成について
体験活動・体験学習については、生徒の評価は年間通して90%を超える。
キャリア教育は96%を上回るものの保護者には伝わっていない?!



生徒	19豊かな心を持つ努力		20キャリア学習への意欲		保護者	19豊かな心を持つ努力		20キャリア学習への意欲	
	2月	10月	2月	10月		2月	10月	2月	10月
思う	47.2%	42.2%	55.9%	46.6%	思う	28.3%	20.8%	18.9%	21.9%
やや思う	43.5%	48.4%	40.4%	46.6%	やや思う	49.7%	59.1%	52.2%	52.3%

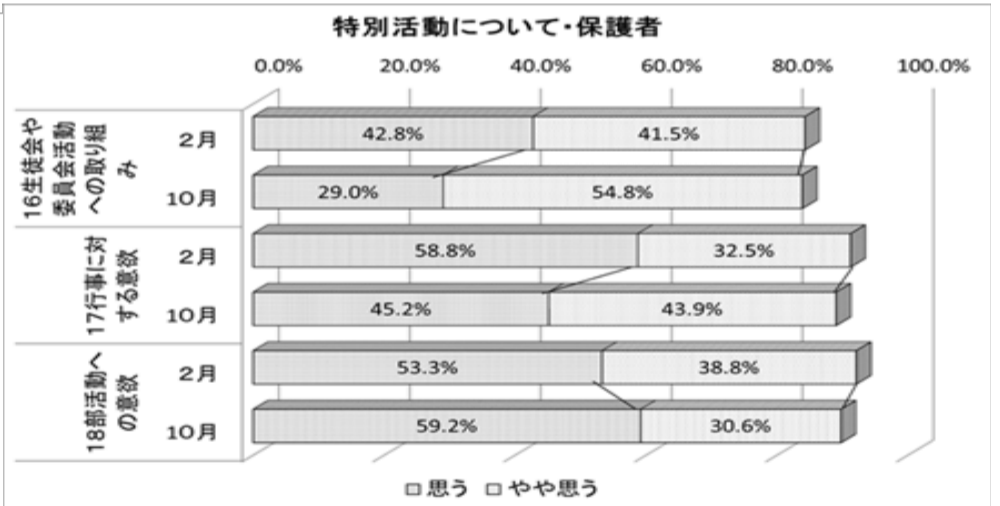
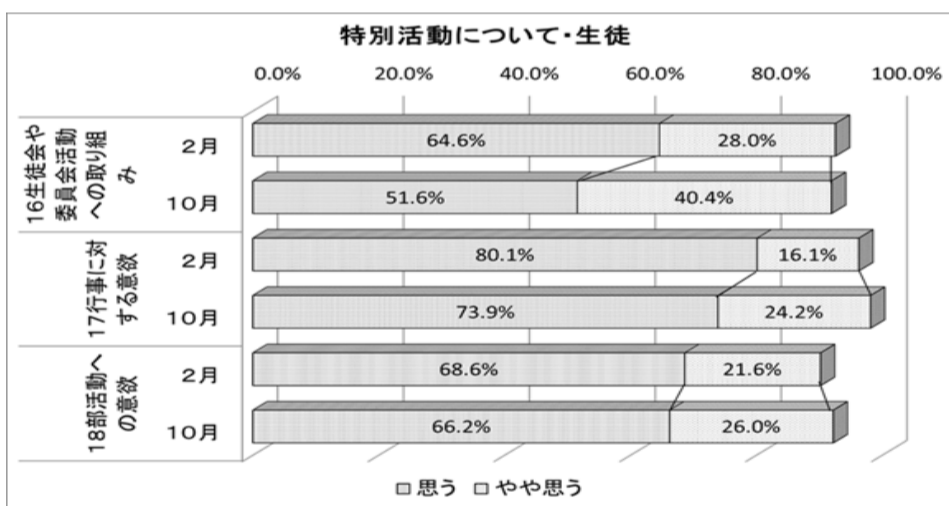
キャリア教育・豊かな心の育成についての評価

体験活動を通してのキャリア学習、豊かな心を持つ努力については年間通して、生徒評価で90%を超えていました。道徳教育の充実、また、各学年の総合的な学習の充実が豊かな心を育むことにつながってきていると思われます。さらに、3年生の進路決定も含め、職場体験や調査が、「キャリア教育」の意識向上につながったのではないかと思います。

しかし、保護者からは十分な評価が得られませんでした。生徒との数値のギャップがとても高かった項目です。「キャリア教育」について保護者に知っていただき、さらに、学校から情報発信をもっと行っていければと感じています。

⑦ 特別活動について

行事に対する意欲についてと部活動についての生徒評価は第1回より若干下がるも、特別活動はすべて90%を超える高い評価。



生徒	16生徒会や委員会活動への取り組み		17行事に対する意欲		18部活動への意欲		保護者	16生徒会や委員会活動への取り組み		17行事に対する意欲		18部活動への意欲	
	2月	10月	2月	10月	2月	10月		2月	10月	2月	10月	2月	10月
思う	64.6%	51.6%	80.1%	73.9%	68.6%	66.2%	思う	42.8%	29.0%	58.8%	45.2%	53.3%	59.2%
やや思う	28.0%	40.4%	16.1%	24.2%	21.6%	26.0%	やや思う	41.5%	54.8%	32.5%	43.9%	38.8%	30.6%

特別活動についての評価

特別活動における評価は、第1回の評価より若干下がる項目があったものの、すべて90%を超える高い評価でした。生徒会や委員会活動に対する意欲も、また行事に対しても全校あげて一生懸命に取り組んでいた結果の表れです。

部活動については今年度、総体では野球部県ベスト8、新人戦ではサッカー部郡大会優勝、バドミントン部の準優勝、卓球部の3位、吹奏楽部の銀賞など多くの部活動が結果を残しました。

教職員の指導と生徒たちの頑張りの成果だと思います。小規模な学校にもかかわらず大きな結果を残したことが保護者からの評価に繋がっているのだと思います。

4 保護者から寄せられたご意見・ご要望

- 部活動や下校時等、先生方が一人一人の生徒に目を心を配り、声かけしてくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。また、いつも細かく丁寧な心のこもったメール配信ありがとうございます。大変助かります。
- 学校での家庭学習のご指導の下、家庭でも声かけ、励ましはしているのですがなかなか定着していかないのが現状です。配付されている学習計画シートも活用できていないので、時々点検していただき、取り組み方をご指導していただけるとありがたいです。

5 教師による生徒の成長についての評価

(1)学 力		
①	基礎学力が増した。(育った, 深まった, 向上した)	100.0%
②	思考力が増した。	94.1%
③	表現(発表)力が増した。	94.1%
④	応用力が増した。	64.7%
⑤	観察力が増した。	76.5%
⑥	創造力が増した。	76.5%
⑦	家庭学習が定着した。	70.6%
(2)心の豊かさ		
①	明るさがあり, のびのびしている。	94.4%
②	粘り強さ・忍耐力が増した。	77.8%
③	素直さ・正直さが増した。	100.0%
④	温かさ・思いやりが増した。	94.4%
(3)社会性		
①	協力性や助け合いの心が増した。	100.0%
②	人のため, 学級のために進んで行動する姿勢が増した。	94.4%
③	組織の中で与えられた責任を果たす態度が増した。	100.0%
④	豊かな発想で, 集団の向上に努める生徒が増した。	83.3%
⑤	約束を守る態度が増した。	100.0%
(4)礼儀・道徳性		
①	友達に親切に接する態度が増した。	100.0%
②	集団のために奉仕する態度が増した。	88.9%
③	「ありがとう」を素直に言える感謝の心が増した。	100.0%
④	状況を考えて挨拶をしたり, 礼儀正しく接する態度が増した。	83.3%
⑤	後始末や公共物を大切にできる態度が増した。	77.8%
⑥	服装や身だしなみがきちんとしている。	88.9%
⑦	大きな声であいさつが言えている。	72.2%

教職員による生徒の成長について評価

学力については「基礎学力が高まった」と全職員が評価しています。しかし、応用力についてはまだ不十分であったと感じています。基礎学力が定着しつつありますので、応用力をいかにつけるかが課題です。その一歩として「学び合い」の学習を進めています。指導者による授業の工夫も行っています。さらに、教職員で研修を深めて、教科に精通し指導にあたっていきたいと考えています。

素直さ・正直さは本校生徒の顕著な面です。また、責任感や約束を守る意識、協力する態度、親切な心、感謝する心など、「人間性や豊かな心」が育っていると教職員は全員が感じています。地域性と家庭環境・愛情、そして、学校教育の3つが相俟って、本校の生徒の人間性を培っているととらえております。

「あいさつ」「粘り強さ・忍耐力」「家庭学習の定着」など教職員側から感じている課題を、今後家庭からの協力を得ながら、推進してまいりたいと思います。

* アンケート等のご協力、ありがとうございました。今後も、本校の教育活動に対してのご支援・ご協力をお願いいたします。